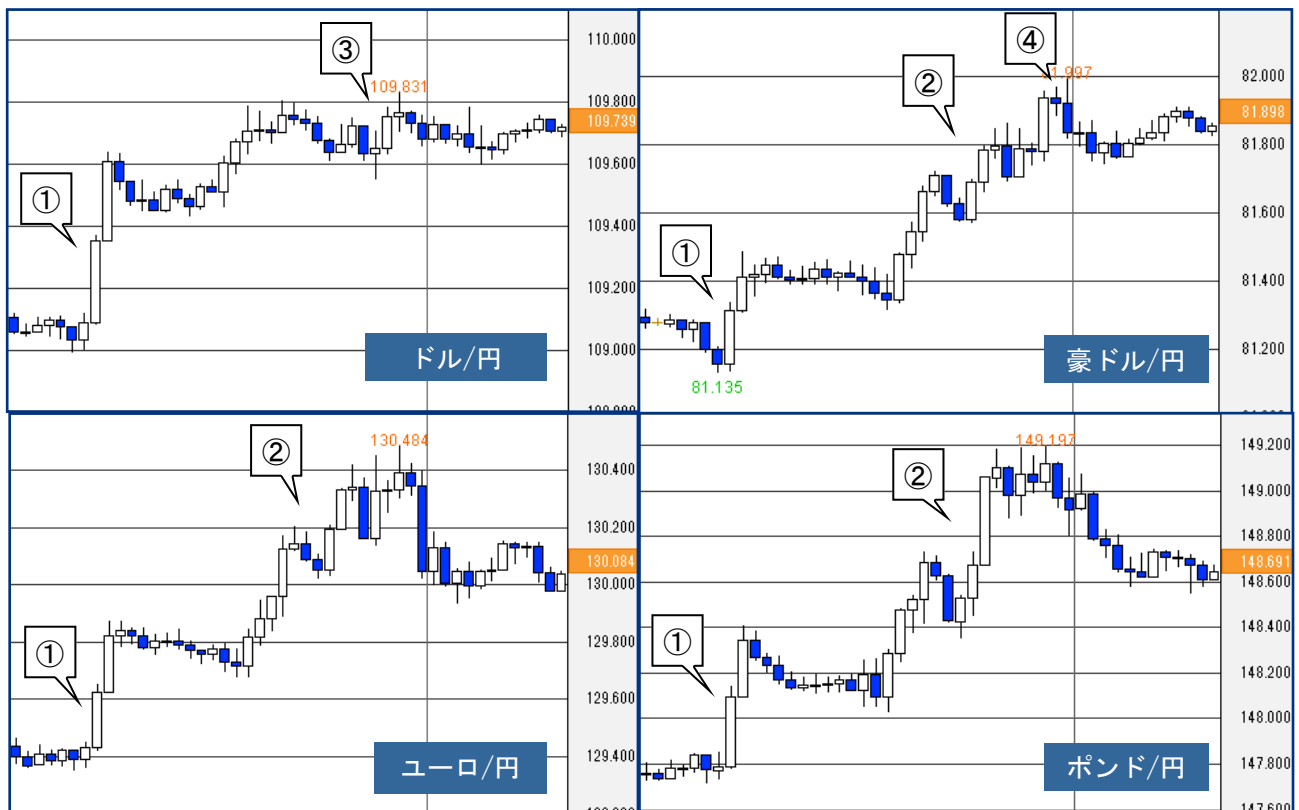


5月10日(木)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、再び110円が視界に

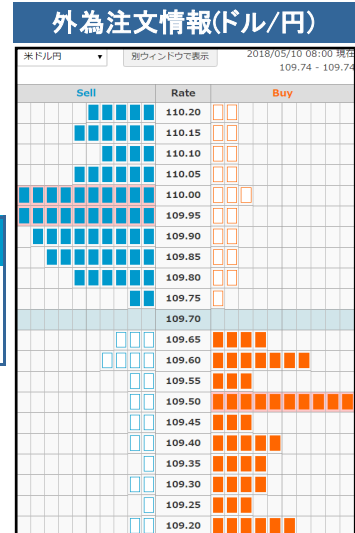
9日(水)の為替相場



期間：9日(水)午前6時10分～10日(木)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 米10年債利回りが2.99%台まで上昇した事などを背景にドル/円は109.60円台まで上値を伸ばし、クロス円も円売り主導で強含んだ。リクルートホールディングスが米求人サービス大手のグラスドアを12億ドルで買収すると発表した事も支えとなった。
- ② NY原油先物が2014年11月以来の71ドル台まで上昇した事を背景に豪ドル/円が上値を伸ばした。対ドルや対円で資源国通貨が買われた値動きが欧州通貨にも波及するとユーロ/円やポンド/円にも上昇圧力が掛かった。
- ③ 米4月生産者物価指数は前月比+0.1%、前年比+2.6%、コア前年比+2.3%といずれも予想(+0.2%、+2.8%、+2.4%)に届かず、前回(+0.3%、+3.0%、+2.7%)から減速したがドルの値動きは限定的だった。
- ④ 米EIA週間原油在庫統計が予想外に219.7万バレルの取り崩しとなり、NY原油が続伸すると豪ドル/円は81.997円まで一段高となった。

9日(水)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22408.88 ▼99.81	6108.024 △16.139	3159.150 ▼2.348	7662.52 △96.77	12943.06 △30.85
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24542.54 △182.33	0.0540% △0.0010	2.780% △0.041	1.457% △0.013	0.559% ▼0.003
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5300% △0.0206	3.0042% △0.0282	71.14 △2.08	1313.00 ▼0.70	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.200-110.300円	129.400-130.700	81.500-82.500	148.000-149.500

【ドル/円】
 昨日のドル/円は109円台後半へと上昇した。NYタイムには一時109.80円台まで上値を伸ばしており、2日に付けた約3カ月ぶり高値の110.03円前後を視界に捉えた。これを超えれば上昇に弾みが付き、200日移動平均線(110.20円前後)の突破を試す展開となりそうだ。そのカギを握るのは、米長期金利(日米金利差)であろう。本日は米4月消費者物価指数が発表される。市場予想は前月比+0.3%、前年比+2.5%、コア前年比+2.2%となっており、いずれも3月から加速する見通しだ。また、米財務省の四半期定例入札の締めくくりとして30年債入札も予定されている。これらを受けて米10年債利回りが直近最高水準である3.033%前後を超えられるかが焦点となる。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
5/10(木)	10:30		(中国) 4月消費者物価指数(前年比)	+2.1%	+1.9%
	10:30		(中国) 4月生産者物価指数(前年比)	+3.1%	+3.4%
	17:30	○	(英) 3月鉱工業生産(前月比)	+0.1%	+0.2%
	17:30		(英) 3月貿易収支	-102.03億GBP	-113.00億GBP
	20:00	◎	(英) BOE政策金利発表	0.50%	0.50%
	20:00	◎	(英) BOE議事録	—	—
	20:00	◎	(英) BOE四半期インフレレポート	—	—
	20:30	◎	(英) カーニー-BOE総裁、会見	—	—
	21:30	◎	(米) 4月消費者物価指数(前月比)	-0.1%	+0.3%
	21:30	◎	(米) 4月消費者物価指数(前年比)	+2.4%	+2.5%
	21:30	◎	(米) 4月消費者物価指数(コア:前年比)	+2.1%	+2.2%
	21:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	21.1万件	21.9万件
	26:00	○	(米) 30年債入札(170億ドル)	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。